

エアロゾル・放射・雲・降水

- 放射屋とメソカ学屋をつなぐ key parameter は？
 - “放射に効く雲” と “雨を降らす雲”
 - 放射屋：光学的厚さ τ_c (粒径分布の二次モーメント)
 - メソカ学屋：雲水量 q_c (粒径分布の三次モーメント)
 - ひとつの候補：雲の有効粒子半径 $r_e \propto q_c / \tau_c$
- ビン法とバルク法
 - どちらを使うかは目的・立場による
 - ビン法を用いたバルク法の検証・開発は可能
- 雲・降水形成への力学効果とエアロゾル効果の役割の理解
 - 安定度・エアロゾル数の両者の関数としてとらえる
 - 層状雲と対流雲、水雲と氷雲
- 何が新しいサイエンスか？
 - Drizzle の Climatic Study
 - エアロゾル放射強制の気象場への feedback を介した影響
 - エアロゾルとメソ対流系の相互作用(?)